

～ 地域の魅力“いいとこ”“いいもの”発信！～

商工会女性部 おもてなし交流事業「おもてなしプラン」提案書

都道府県名	岩手県	市町村名	矢巾町
ふりがな	やはばちょう		しょうこうかいじょせいぶ
女性部名	矢巾町		商工会女性部
所在地	028-3615 岩手県紫波郡矢巾町大字南矢幅8-261		
URL	http://www.shokokai.com/yahaba/		
TEL	019-697-5111	FAX	019-697-5115
E-Mail	yahaba@m7.dion.ne.jp	女性部担当者	藤原 聡子
女性部長氏名	吉田 玲子	女性部員数	55人
部費 (年間1人あたり)	2,500円	平成26年度 女性部予算総額	1,508千円
設立年月日	昭和53年 3月 26日	設立後年数	37年

おもてなしプラン 名称	山ぶどう収穫体験と心と体の健康ツアー ～ 矢巾町商工会女性部によるおもてなし事業～		
おもてなしプラン 内容	矢巾町特産の山ぶどうの収穫を体験したあと、紅葉の名所である南昌トンネルをご覧ください。また、世界大会も開かれる「ちゃぶ台返し」を体験し、日頃のストレスを発散していただきます。 矢幅駅前開発及び岩手医科大学の総合移転に伴い、新たなまちづくりに取り組み始めた街並みをご覧くださいとともに、岩手県の医療支援活動の拠点として、岩手医科大学矢巾キャンパス内に平成25年4月に東日本大震災の教訓をもとに設立された「災害時地域医療支援教育センター」の施設見学とドクターヘリ基地ヘリポートを見学していただき、地域医療、災害医療、応急処置等について学びます。		
受入可能時期	10月	受入人数上限	20名程度
おもてなしポイント	私たちが元気に過ごすためには、健康が一番！滋養強壮によいとされる山ぶどうの収穫、南昌山の紅葉で癒され、世界大会も開かれるちゃぶ台返し体験で、日頃のストレスを発散。岩手医科大学で地域医療、応急処置等について勉強できます。		
県内の女性部へ メッセージ・PR	矢幅駅前開発と岩手医科大学移転による新たなまちづくりを取り組み始めた「矢巾町」にぜひお越しください。		
特色ある 女性部事業	クリスマスイルミネーション事業による町内保育園児との交流 福祉施設にタオルの寄贈		
市町村の概要 (人口・主要産業等)	盛岡市の隣南に位置し、人口は約27,000人、主な産業は農業です。北東北の流通拠点としての流通センター・工業団地を有するほか、最近では矢幅駅前の区画整理に伴う新たな街づくり、そして岩手医大の移転による交流人口の増加が期待される町です。		
アクセス方法	国道4号線 盛岡方面から南下、花巻方面から北上 東北自動車道 盛岡南ICから20分、紫波ICから17分 鉄道 東北新幹線 盛岡駅下車 東北本線 盛岡駅から矢幅駅(12分)		

★印のついている項目は、PRチラシに記載する必須項目です。

矢巾町特産 山ぶどう収穫体験

山ぶどうは、滋養強壮に良いとされ、疲労回復、貧血予防に効果があると言われています。また、山ぶどうに含まれるポリフェノールは、活性酵素を減らすとされ、老化防止や生活習慣病の予防に効果があります。



商工会女性部 おもてなし 交流事業

山ぶどう収穫体験と 心と体の健康ツアー

矢巾駅前開発と岩手医科大学移転による
新たなまちづくりに取り組み始めた「矢巾町」に
ぜひお越しください。

紅葉の名所「南昌トンネル」



秋と言えば「紅葉」。矢巾町と雫石町を結ぶ南昌トンネルは、紅葉の景勝地として有名です。

チャレンジ！ちゃぶ台がえし



世界大会も開催される矢巾町名物「ちゃぶ台がえし」。思いっきり投げつけて！叫んで！ストレス発散！

矢幅駅前地区開発



屋台村や複合施設の建設が予定されています。変わりゆく町矢巾をご覧ください。

岩手医科大学 施設見学 & 災害支援講習

平成25年に設立された「災害時地域医療支援教育センター」とドクターヘリ基地の施設見学のほか、地域医療、災害医療等について学びます。



矢巾町商工会女性部

本コースは、10月上旬から中旬にかけての
おすすめコースです。天候やその年の収穫状況により、
実施できない場合があります。

028-3615

岩手県紫波郡矢巾町大字南矢幅8-261
TEL : 019-697-5111 FAX : 019-697-5115
URL <http://www.shokokai.com/yahaba/>
E-MAIL yahaba@m7.dion.ne.jp